

I 令和元年度活動報告

南区地域自立支援協議会の目標（理念）

「南区に生活する障害児者が、本人の特性やライフステージに応じ、充実した地域生活を送る事が出来るように、地域として支援していく」

1 各連絡会等の運営

- ・令和元年度は、南区グループホーム連絡会、医療的ケア対応施設連絡会、放課後等デイサービス連絡会、地域生活支援会議として高齢分野と連携会議等の運営を行い、ライフステージに応じた支援機関へ協議会として関わっていく体制づくりを行っている。

南区グループホーム連絡会 13:30～15:00 ※新型コロナウイルスの影響で1回の実施となっている。

実施日	参加機関	内容
令和元年10月21日(月)	ホームコスモス、クロスハートハイツ	近況報告、計画相談について、地域生活支援拠点について、その他意見交換

医療的ケア対応施設連絡会 18:00～19:30 ※新型コロナウイルスの影響で1回の実施となっている。

実施日	参加機関	内容
令和元年10月10日(木)	南福祉ホームむつみ、こそあど・ぐるん、どんとこい・みなみ	喀痰吸引等3号研修受講に関する情報交換、進路関連の情報交換、こそあど・ぐるん見学。

放課後等デイサービス連絡会 全て10:30～12:00で実施。

実施日	参加機関	内容
令和元年7月16日(月) 会場：みんと	ライズ児童デイサービス蒔田駅前、みんと、さくらんぼ、スマートキッズジュニア港南、もえぎのクローバー黄金町、もえぎのクローバーまえざと、ハッピーテラス、アレッタ児童デイサービス、ライズ児童デイサービス蒔田、六ッ川みどりアフタースクールⅡ、キッズサポート・きらら	近況報告、加算、支援区分などについて意見交換。新規立ち上げ等の情報交換。会場となった事業所の見学を行っている。
令和元年11月25日(月) 会場：六ッ川みどりアフタースクールⅡ		意見として障害児相談のモニタリングへの対応が重なることの難しさや、カーシェアを活用しての送迎体制、事務・請求システムの紹介などがあった。

地域生活支援会議 全て 15:00～17:00 で実施。

参加機関：睦地域ケアプラザ包括支援センター社福士、大岡地域ケアプラザ包括社福士、南区生活支援センター、南区高齢・障害支援課、南区基幹相談支援センター

実施日	内容
令和元年 5 月 28 日(火)	80-50 問題、障害福祉から介護保険への移行期の支援についてなど支援上の課題について意見交換。連携について考える際は介護支援専門員に障害者支援機関をどのようにして知ってもらえるかが重要であることを確認した。また、事務局(障害者支援機関)が各包括で主催している介護支援専門員の会議や事例検討に参加し意見交換をしていくことが決まった。
令和元年 8 月 27 日(火)	介護支援専門員の事例検討会や意見交換の場に事務局が参加した際の報告と今後についての意見交換を実施。介護支援専門員向けの障害支援機関に関するミニ講座の実施について検討している。
令和元年 11 月 29 日(金)	高齢・障害各支援機関での情報交換。介護支援専門員向けミニ講座の構成、内容についての意見交換等を実施。事例を交えた各障害支援機関の紹介と制度紹介として移動支援の活用事例などについて 90 分で話をしていくこととなった。
令和 2 年 2 月 28 日(金)	介護支援専門員向けミニ講座の目的の確認と、各資料の確認。当日の流れについて確認している。また、開催時期については新型コロナウイルスを考慮し 3 月から 5 月、6 月で再調整していくこととなった。初回の会場は睦地域ケアプラザとなっている。

2 担当

南区基幹相談支援センター相談員、南区生活支援センター職員、南区高齢・障害支援担当ソーシャルワーカー等